

事例発表

『俵山・深川みすゞ学園』の取組



発表者 山口県長門市立深川中学校 校長 新居 淳治
講評 山口県美祢市立大嶺小学校 校長 相田 康弘



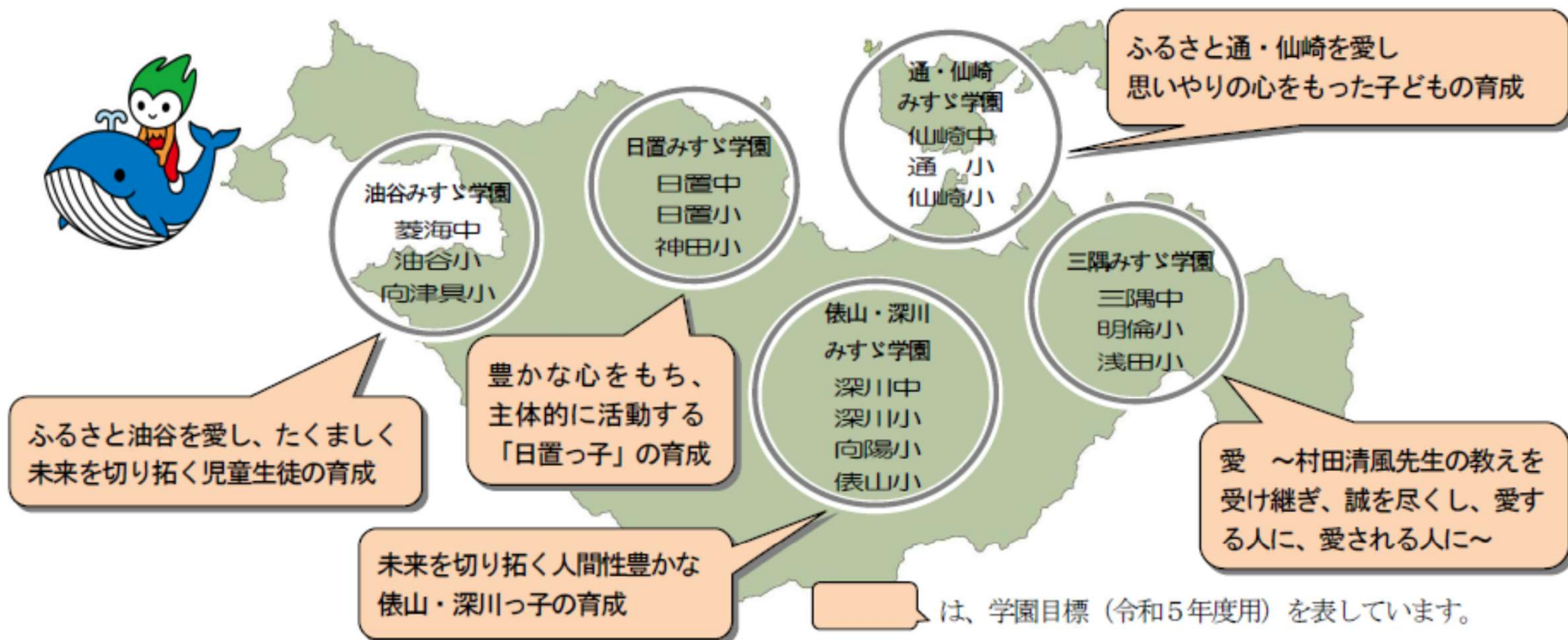
本日本話したいこと

- 1 『長門みすゞ学園』について
- 2 学校・地域連携カリキュラム
- 3 今年度の取組から来年度に向けて



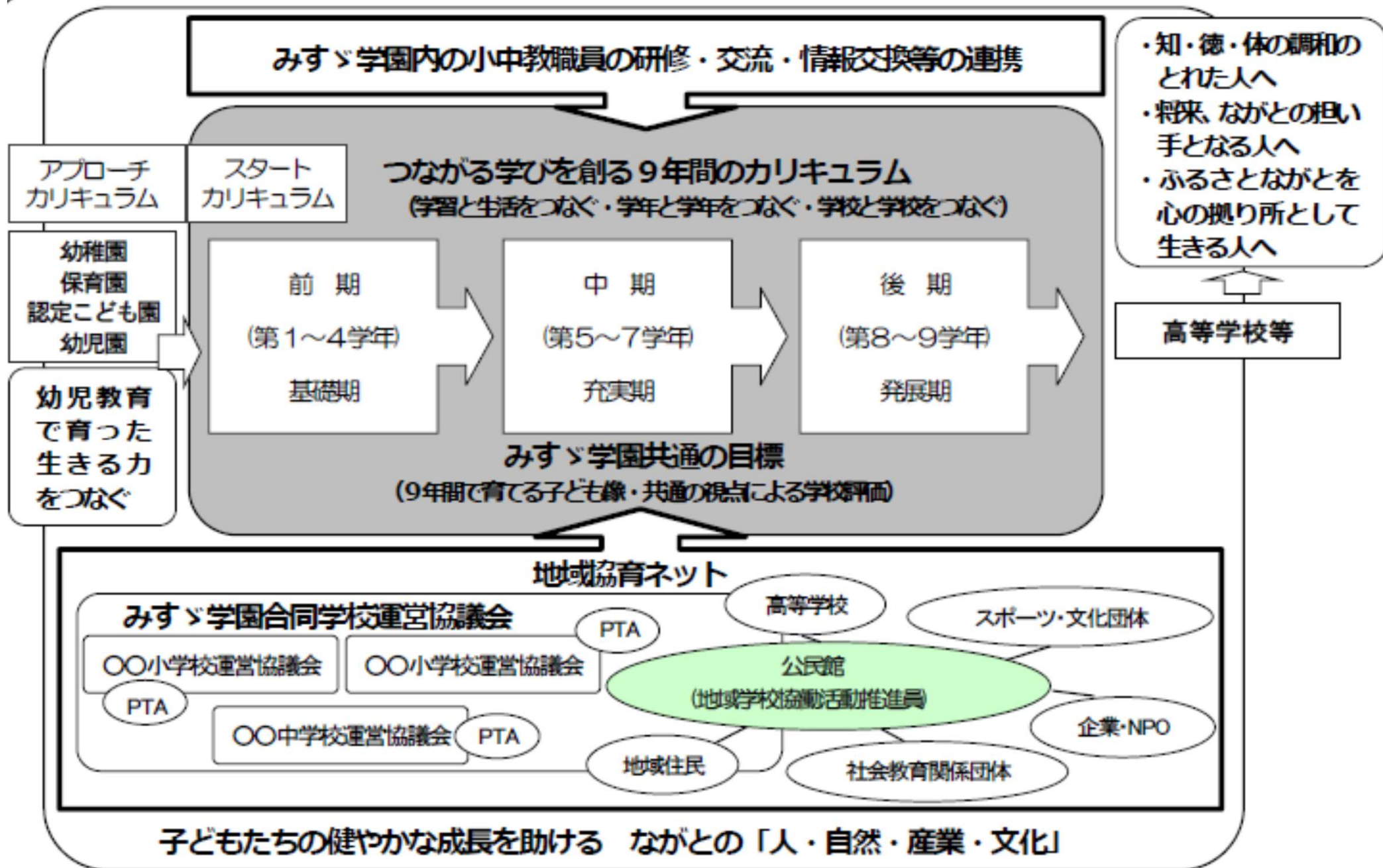
1 『長門みすゞ学園』について

地域とともにある小中一貫教育「長門みすゞ学園」



各みすゞ学園では、地域の特性や児童生徒の実態を踏まえた共通の目標を設定し、コミュニティ・スクールや「地域協育ネット」の活用を図りながら、9年間の一貫した教育を推進します。そのために、みすゞ学園内での合同学校運営協議会や教職員の研修会を充実させていきます。

1 『長門みすゞ学園』について



1 『長門みすゞ学園』について



山口県教育の基本目標
未来を拓くたくましい
「やまぐちっ子」の育成



長門市学校教育基本方針
ながとに学び、未来に生きる
～知・徳・体の調和がとれた「生きる力」の育成～

地域でめざす子ども像

- ふるさと長門を愛し 挨拶でつながる元気な子
- 自分の思いや考えを伝えられる素直な子

俵山・深川みすゞ学園目標

未来を切り拓く人間性豊かな俵山・深川っ子の育成

校訓
本 勸学

教職員スローガン：生徒の姿で教育の成果をみせる。

チャレンジ目標

- 1 学びを大切にする。 授業時間を充実させよう。
- 2 人を大切にする。 積極的に挨拶をしよう。
- 3 地域を大切にする。 地域に学び貢献しよう。

令和5年度
長門市立深川中学校

未来を切り拓く
人間性豊かな
俵山・深川っ子
の育成



学校所在地	児童生徒数	学校運営協議会			地域学校協働活動 推進員数
		設置年度	委員数	年間開催回数	
山口県長門市	307名	平成23年度	14名	5回	1名

学校教育目標

未来を切り拓く 人間性豊かな 俵山・深川っ子 の育成

学校・地域の特徴

重点取組事項

学力の定着

- 誰もが「わかる・できる」を実感できる授業づくり
- 学力向上の取組の充実

心身の成長

- みずゞさんのまなざしと感性を大切にした教育の推進
- 望ましい生活習慣の確立

地域とのつながり

- 地域住民との交流、地域貢献活動の機会の設定
- ふるさと学習の充実

学校運営協議会の概要

委員の構成

地域学校協働活動推進員、主任児童委員等、公民館長、深川地区自治会連合会会長、PTA会長、PTA幹事、PTA家庭教育学級長、深川中学校お助け隊代表、元PTA会長、学識経験者、校長、教頭

これまでの主な議題例

- ・学校経営方針とコミュニティ・スクール
- ・熟議「地域でめざす子ども像」について
- ・熟議「よりよい中学校生活を送るためには」
- ・全国学力・学習状況調査の結果報告と分析
- ・前期学校評価の分析

組織図



地域学校協働活動の 特徴的な取組や工夫など

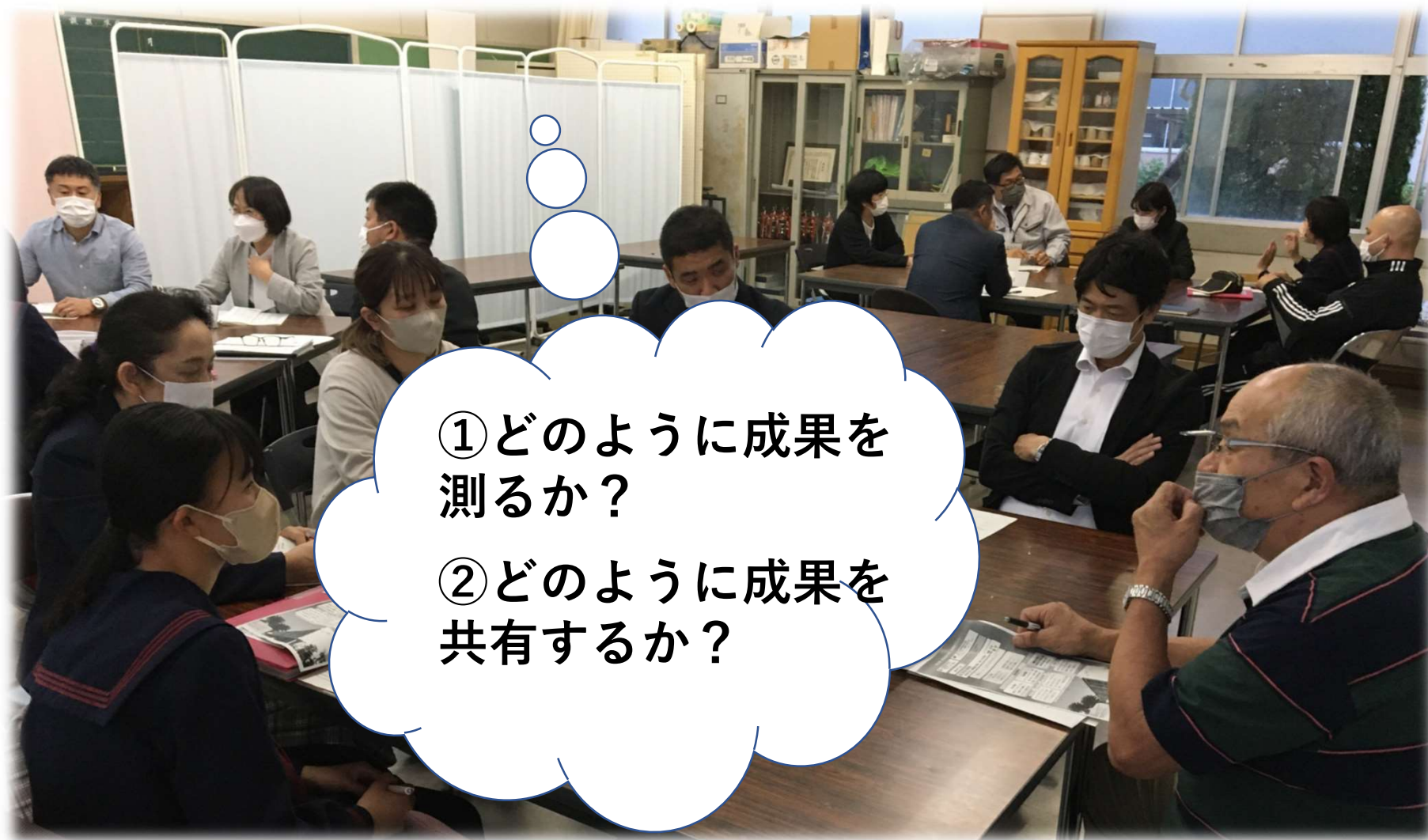
長門市では、公民館を中心として中学校区が結び付く学園構想による一貫教育を進めています。公民館長が地域学校協働活動推進員であるという強みを生かし、園、小・中学校と地域の連携強化だけでなく、高等学校へのつながりも円滑に行われています。公民館職員がコーディネートを担うことで、教職員の多忙化解消にもつながっています。



中央公民館まつりでの生徒ボランティア

令和5年度 第1回学校運営協議会【深川中】

令和5年4月28日（木）熟議テーマ『「地域でめざす子ども像」の実現に向けて』



1 『長門みすゞ学園』について

令和5年度 第2回学校運営協議会【深川中】

令和5年8月20日（日）熟議テーマ『よりよい中学校生活を送るためには』



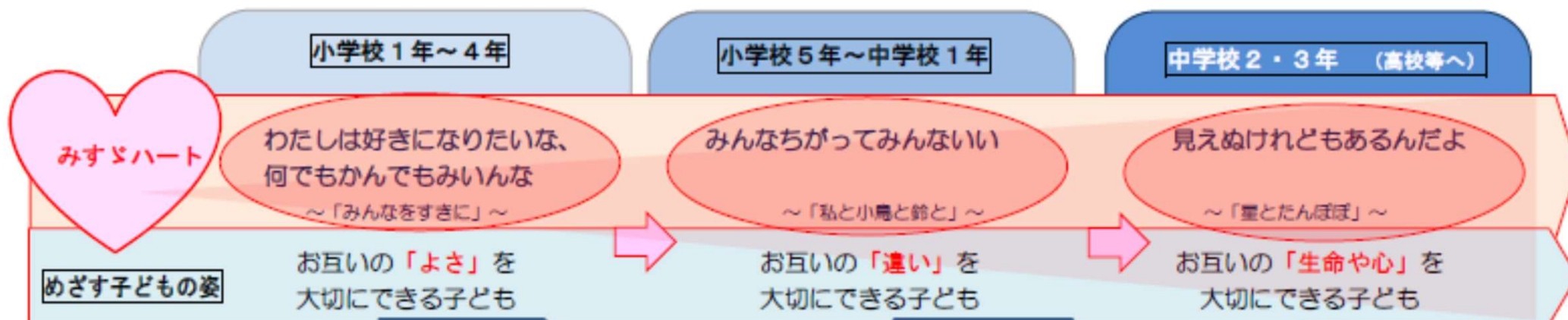
2 学校・地域連携カリキュラム

事項	小学校1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学校1年	2年	3年	高等学校	将来				
みすゞハート	わたしは好きになりたいな、何でもかんでもみいんな ～「みんなをすきに」～				みんなちがってみんないい ～「私と小鳥と蝶と」～			見えぬけれどもあるんだよ ～「墓とたんぽぽ」～							
めざす子どもの姿	お互いの「よき」を 大切にできる子ども				お互いの「違い」を 大切にできる子ども			お互いの「生命や心」を 大切にできる子ども							
【何ができるようになるか】	発見				尊重			共存							
特別活動 (学校行事)	学校	・全校朝会(年3回) ・1年生を迎える会 ・人権教育参観日 ・地区子ども会(年4回) ・PTA・地区福祉行事 ・植樹委員会 ・学芸運動会(スポーツフェスティバル) ・8年生を送る会 ・3校交流ラグビー ・徳山・深川みすゞ学園通学記録会					・ふれあい奉仕作業 ・体育大会 ・教育講演会・文化祭 ・卒業証書授与式								
	地域連携	・参観日(地区・学級運営協議会等参加) ・PTA・地区福祉行事(保護者及び地域の方の参加) ・人権教育参観日(講師招聘・地域の方の参加) ・深川寺子屋(地域の指導者) ・サマースクール(地域の中学生・大学生、女子生徒指導者参加) ・植樹委員会(保護者・地域の方の参観) ・学校キャンプ(お泊り体験・防災指導者・ジュニアリーダー) ・総合合志者学校専門分教室との交流					・ふれあい奉仕作業 ・体育大会 ・文化祭 ・卒業証書授与式								
生活、総合 的な学習	学校	・「おひさまのこころ」 ・「おはなはな」 ・「おひさまのこころ」 ・「おひさまのこころ」	・「おひさまのこころ」 ・「おはなはな」 ・「おひさまのこころ」 ・「おひさまのこころ」	・「おひさまのこころ」 ・「おはなはな」 ・「おひさまのこころ」 ・「おひさまのこころ」	・「おひさまのこころ」 ・「おはなはな」 ・「おひさまのこころ」 ・「おひさまのこころ」	・「おひさまのこころ」 ・「おはなはな」 ・「おひさまのこころ」 ・「おひさまのこころ」	・「おひさまのこころ」 ・「おはなはな」 ・「おひさまのこころ」 ・「おひさまのこころ」	・「おひさまのこころ」 ・「おはなはな」 ・「おひさまのこころ」 ・「おひさまのこころ」	・「おひさまのこころ」 ・「おはなはな」 ・「おひさまのこころ」 ・「おひさまのこころ」	・「おひさまのこころ」 ・「おはなはな」 ・「おひさまのこころ」 ・「おひさまのこころ」					
	地域連携	・地域の連携 ・地域の方の参観	・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携	・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携	・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携	・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携	・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携	・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携	・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携	・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携	・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携 ・公立図書館との連携				
日常の学校生活	・異学年交流(たてわり班活動・たてわり班つくり) ・学習中(お互いの意見の尊重・グループ活動でのお互いの意見や考えを大切にすること) ・休み時間(気持ちのよいあいさつの励行・お互いを思いやった言葉かけや行動をすること)					・授業を大切にするための学習環境の整備 ・授業中(お互いの意見の尊重・グループ活動でのお互いの意見や考えを大切にすること) ・専門委員会活動・学級活動・行事におけるリーダーシップとフォローアップ ・NGワード、NGメッセージ					・協同学習における相手の立場に立った働きかけ ・互いに尊重し、主体的に考え行動する自発的行動 ・専門委員会活動・学級活動・行事におけるリーダーシップとフォローアップ ・NGワード、NGメッセージ				
子ども主体の活動 (児童会、生徒会等)	・挨拶運動(運営委員会・生活委員会) ・トイレのスリッパ(をそろえよう(生活委員会)) ・友達のおいとしきつり運動(生活委員会) ・おすずめの本の紹介(図書委員会)		・みすゞさんの詩の朗読(図書委員会) ・相手の名前を大切に呼ぶ運動(生活委員会) ・「熊本の木」(給食委員会)		・全校朝会(みすゞさんの詩) ・「いじめ0委員会」の開催、啓発ポスター制作 ・朝のあいさつ運動 ・ボランティア活動への参加(中央公民館、しゃぐけ公園、只の浜海岸清掃など)										
地域貢献活動	中央公民館まつりへの作品提供・出演 地区ラジオ体操(地区の高齢者と) クリーンウォーク参加 中央公民館産産の共同開催 地域サロン会場開放 深川小レストラン					中央公民館まつり(収養園・ボランティア) ・徳山地区文化遺産祭(収養園・ボランティア) ・出初式(収養園) ・図書館まつり(ボランティア) ・徳山花がら集み(ボランティア) ・ふるさとまつり(総務課参加・収養園) ・真門グリーンウォーク史跡探訪参加 ・只の浜海岸清掃(ボランティア) ・宗崎まつり(収養園)					クリーン作戦				
家庭	○家族のふれあいを大切にする ○基本的な生活習慣を確立する(食事・睡眠・学習等) ○挨拶をきちんとする(おはよう・ありがとう・ごめんない) ○しかることとほめることをきちんとする ○今日一日の「よかった」探しをすること					○あいさつをきちんとする ○「ありがとう」と「ごめんない」を言葉にして伝える ○相手の気持ちになって考える ○「みんな違ってみんないい」一人一人のよいところ目を見る ○生きる物全てに感謝し、いのちを大切にする									
地域	◇大人から挨拶したり声かけしたりする ◇地域行事に積極的に参加する ◇ふるさとを積極的に伝える ◇地域の大人同士が挨拶している姿を子どもに見せる ◇言葉遣いをきちんとする					◆あいさつプラスみすゞハート◆こどもでしようか運動(子どもに背中を振りかけ)◆おれも若きも一人役(地域行事の活性化)◆いじめ0委員会設置(公民館)					子どもたちから頼りにされる存在になるために努力をしていく				

※「みすゞさんの心」・・・小さなもの、力の弱いもの、気づかれないもの、本当は大切なものなのに忘れてしまわれがちなものにも、深いやさしいまなざしと思いを寄せ、そんな心。

- ・ みすゞさんの心を育てる 小中一貫・家庭・地域連携カリキュラム8

2 学校・地域連携カリキュラム



【何ができるようになるか】

発見

尊重

共存

子ども像と育てる場		小学校 1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学校 1年	2年	3年	
A 長門を愛する	学校	長門で発見・長門を知る				長門から学ぶ			ふるさと長門に貢献する働く人とのつながりがもてる		
	家庭 地域	地域の人とのふれあいを大切にする 長門の良さ（自然や食）にふれる				地域行事に主体的に参加する			地域行事に参画する		
B 挨拶でつながる	学校	進んであいさつ		相手を見てあいさつ		心をこめてあいさつ（笑顔など）					
	家庭 地域	家族にあいさつ / 地域の人にあいさつ					誰にでもあいさつ				
C 思いや考えを伝える	学校	自分の思いや考えを相手に伝える				他者の思いや考えと比較して伝える			他者の思いや考えを尊重し、分かりやすく伝える		
	家庭 地域	家庭での充実したコミュニケーション				地域行事に参加し、思いや考えを広げる			まちづくりに参画し、思いや考えを発信する		

2 学校・地域連携カリキュラム

項目	小学校		中学校	
	基礎的な生活習慣の育成（前期：第1～4学年）		基本的な生活習慣の確立（中期：第5～7学年）	
学習規律	1 授業開始まで	<input type="checkbox"/> ①授業が終わったら、次の授業の準備を机の上にする。 <input type="checkbox"/> ②授業開始までにトイレに行っておく。 <input type="checkbox"/> ③時計を見て、または、チャイムの合図があるまでに席につく。	<input type="checkbox"/> ③時計を見て、またはチャイムの合図があるまでに席につき、授業開始までにノートに日付を書く。	<input type="checkbox"/> ④8分前に入席し、2分前に着席して、1分前に黙想をする。
	2 授業開始・終了時のあいさつ	<input type="checkbox"/> ①大きな声であいさつをする。 <input type="checkbox"/> ②あいさつをみんなそろえて言う。 「起立」「気をつけ」 「いまから〇〇の学習を始めます」（これで〇〇の学習を終わります） 「礼』『お願いします』（ありがとうございました）と言った後に礼をする。		「起立」「気をつけ」 「礼』『お願いします』（ありがとうございました）と言った後に礼をする。
	3 指名された時	<input type="checkbox"/> ①「はい」とはっきりと返事してから起立する。		
	4 発表する時	<input type="checkbox"/> ①手を挙げて、指名されて発言する。 <input type="checkbox"/> ②みんなに聞こえるように、最後まではっきりと話す。 <input type="checkbox"/> ③丁寧な言葉で話す。	<input type="checkbox"/> ⑤相手の理解を確認しながら、簡潔に話す。	
	5 話を聞く時	<input type="checkbox"/> ①話をする人の目を見て聞く。 <input type="checkbox"/> ②最後まで最後まで聞く。 <input type="checkbox"/> ③反応しながら聞く。 <input type="checkbox"/> ④間違っている時も、笑ったり責めたりしない。		
	6 学習中の姿勢・態度	<input type="checkbox"/> ①きちんとした姿勢で、学習に取り組む。 ・私語をしない・席を離れない・頬づえをつかない・伏せない・手悪さをしない <input type="checkbox"/> ②説明や指示をよく聞いて、すばやく取りかかめる。		
	7 ノート指導	<input type="checkbox"/> ①丁寧に書く。	<input type="checkbox"/> ②大事なことをメモしながら書く。 <input type="checkbox"/> ③速く書く。 <input type="checkbox"/> ④授業中中学んだことを家庭学習に生かす。	
生活習慣	1 あいさつ	<input type="checkbox"/> ①自分からあいさつする。 <input type="checkbox"/> ②大きな声であいさつする。 <input type="checkbox"/> ③相手の目を見てあいさつする。	<input type="checkbox"/> ④誰にでもあいさつをする。 <input type="checkbox"/> ⑤心のこもったあいさつができる。 （会釈も含む）	<input type="checkbox"/> ⑥いつでも、どこでも、誰とでも、何度でもあいさつをする。（会釈も含む） <input type="checkbox"/> ⑦目上の人には立ち止まってあいさつをする。
	2 名札	<input type="checkbox"/> ①名札をつけて生活する。		
	3 シャツ	<input type="checkbox"/> ①シャツをズボン・スカートの中に入れる。		
その他	1 清掃	<input type="checkbox"/> ①掃除の身支度をしてお掃除をする。 <input type="checkbox"/> ②開始時刻と同時に掃除を始める。 <input type="checkbox"/> ③黙って掃除をする。 <input type="checkbox"/> ④てきぱきと動く。 <input type="checkbox"/> ⑤時間いっぱい掃除をする。 <input type="checkbox"/> ⑥使った道具の後片付けをする。 <input type="checkbox"/> ⑦清掃終了後に反省会をして、次回に生かす。	<input type="checkbox"/> ⑧前回の反省を生かして掃除をする。 <input type="checkbox"/> ⑨友達と力を合わせて掃除する。 <input type="checkbox"/> ⑩やり残しはないか、まだできることはないかを考えながら、時間いっぱい掃除をする。	<input type="checkbox"/> ①授業が終わったら、すぐに服を着替える。 <input type="checkbox"/> ②掃除のとりにかかりを早くする。
	2 スリッパ・下足	<input type="checkbox"/> ①きちんとそろえる。		

・ 小中一貫教育における身に付けさせたい学習規律・生活習慣等

3 今年度の取組から来年度に向けて

令和5年度 俵山・深川みすゞ学園の取組紹介

令和5年6月21日（水）深川中学校での授業公開・グループ協議



3 今年度の取組から来年度に向けて

「小中一貫教育 習慣」の確認

学習規律

- 1 授業開始まで
- 2 授業開始・終了時のあいさつ
- 3 指名されたとき
- 4 発表するとき
- 5 話を聞くととき
- 6 学習中の姿勢・態度
- 7 ノート指導

生活習慣

- 1 あいさつ
- 2 名札
- 3 シャツ

その他

- 1 掃除
- 2 スリッパ・下足

学習規律・生活

「小中一貫教育における身に付けさせたい学習規律・生活習慣」

学校 目標	項目	基本的な生活習慣
学習規律	1 授業開始まで	<ul style="list-style-type: none"> ☐①授業が終わったら、次の授業開始までにトイレに行く ☐②授業開始までにトイレに行く ☐③時計を見て、または、チャイムを待たずに授業開始まで待つ
	2 授業開始・終了時のあいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ☐①大きな声であいさつをする ☐②あいさつをみんなそろえて「(起立)」「気をつけ」「いまから〇〇の学習を始めます」「よろしくお願いします」(お礼)
	3 指名されたとき	☐①「はい」とはっきりと返事
	4 発表するとき	<ul style="list-style-type: none"> ☐①手を挙げ、指名されて発表する ☐②みんなの前で発表する ☐③丁寧な発表をする
	5 話を聞く時	<ul style="list-style-type: none"> ☐①手や足を動かさない ☐②返事をしない ☐③机をたたき、椅子を動かさない
	6 学習中の姿勢・態度	<ul style="list-style-type: none"> ☐①きちんとしるしを付ける ☐②私語をしない ☐③説明や指示をよく聞く
	7 ノート指導	☐①丁寧に書く。

令和4年2月21日改訂

中学校
自立した生活習慣の確立(後期:第8~9学年)
入室し、2分前に着席して、1分前に黙想をする。
「お礼」「ありがとうございます」と言った後に礼

令和5年度 俵山・深川みすゞ学園の取組紹介

小中学校をつなぐカリキュラム「地域紹介プレゼン」

小学校
3学期

小学校6年生の卒業前、1分程度のプレゼンデータを作成
テーマ「わたしの好きな校区のひと・もの・こと」

中学校
5月

中学校入学後5月、新しい友だちに自分の地区の紹介として、作成したプレゼンを発表

3 今年度の取組から来年度に向けて

そのねらい・・・

小学校

- ① 6年間で学んだ地域のことを振り返らせる。
- ② 自分の成長や地域とのかかわりを確認させる。
- ③ 必要な情報や資料をまとめる力を育成する。

中学校

- ① プレゼンをとおして、地域への愛着を深めさせる。
- ② 地域のよさを捉える視点を広げさせる。
- ③ 相手にわかりやすく説明する力を育成する。

3 今年度の取組から来年度に向けて

中学校
5月

中学校入学後5月、新しい友だちに自分の地区の紹介として、作成したプレゼンを発表

まずはグループ内で



3 今年度の取組から来年度に向けて

中学校
5月

中学校入学後5月、新しい友だちに自分の地区の紹介として、作成したプレゼンを発表

次に全体で



今後の持続可能な取組に向けて…

○全教職員でこの取組を理解する。

（小6・中1の担任のみに任せない）

○カリキュラムに位置付け、学校・家庭・地域で共有する。

○小中学校での確かな引継ぎ、子どもたちへの説明を行っておく。

3 今年度の取組から来年度に向けて

取組を支える
地域との連携
(各小学校)



深川小学校【焼き鳥の魅力発見】



俵山小学校【子ども歌舞伎】



向陽小学校【地域探訪ウォークラリー】

3 今年度の取組から来年度に向けて

事項	小学校1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学校1年	
みすどハート	わたしは好きになりたいな、何でもかんでもみいんな ～「みんなをすきに」～				みんなちがってみんないい ～「私と小鳥と動物」～			
めざす子どもの姿	お互いの「よき」を 大切にできる子ども				お互いの「違い」を 大切にできる子ども			
【何ができるようになるか】	発見				尊重			
特別活動 (学校行事)	学校	・全校朝会(年3回) ・1年生を迎える会 ・人権教育参観日 ・地区子ども会(年4回) ・PTA・地区委担任作業 ・模範委員会 ・夢学運動会(スポーツフェスティバル) ・6年生を送る会 ・3校交流ラグビー ・徳山・原川みすど学園協賛記録会					・ふれあい奉仕作業 ・体育大会 ・教育祭 ・卒業証書授与式	
	地域連携	・参観日(地区・学校運営協議会委員参加) ・PTA・地区委担任作業(保護者及び地域の方の参加) ・人権教育参観日(講師招聘・地域の方の参加) ・原川寺子屋(地域の指導者) ・サマースクール(地域の中学生・大学生、寺子屋指導者参加) ・模範委員会(保護者・地域の方の参観) ・学校キャンプ(お助け隊・防災指導者・ジュニアリーダー) ・委員会支援学校専門分教室との交流					・ふれあい奉仕作業	
生活、総合 的な学習	学校	・おひらき(おひらき) ・おひらき(おひらき) ・おひらき(おひらき) ・おひらき(おひらき) ・おひらき(おひらき)	・まががすきたん けんたい ・えがのひみつた んけんたい	・専門の食のひみつ をめぐらう	・アユの放流体験 ・ふれあい電気げよ う(福祉) ・10字の集い	・米作りをしよう ・パンをつなごう	・地域のためにで ることを考えよう ・卒業プロジェクト	・宿泊体験学習 ・職業体験 ・ふるさと学習
	地域連携	・地域との連携 ・地域の方との参観び	・市立図書館の部 ・教育センター見学 ・市立図書館	・フジのつた ・結習社校舎の部 ・原川寺子屋、専門技 術士の職業体験	・まががすきたん けんたいによるアユの放流体験 ・市立図書館協議会に よるアユの放流体験	・JAの方との米作り ・地域の農家の方との パン作り	・JAの方との米作り ・地域の農家の方との パン作り	・職業体験

- ・ 来年度に向けた学校・地域連携カリキュラムの更新個所を今後の学校運営協議会等で練っていく。
- ・ 子どもや地域の方々とも共有しやすい表記にする。

3 今年度の取組から来年度に向けて

☆学園共有（学園長として）

- ① 俵山・深川みすゞ学園校長連絡協議会
- ② 俵山・深川みすゞ学園合同研修会
- ③ 俵山・深川みすゞ学園合同学校運営協議会

☆校内共有（校長として）

- ① 職員会議
- ② 学校運営協議会
- ③ ユニット研修



3 今年度の取組から来年度に向けて

今後の課題

『めざす子ども像』への**変容**を、**関わる大人が語れる**か、そのために必要な**指標**は**子どもと共有**できているか。

何で評価するのか、
成果指標を
カリキュラムに示し
“還元する”



ご清聴、ありがとうございました



深川中マスコットキャラクター ‘ふか丸’